

会 議 録

会議の名称	令和5年度第1回御宿町地域公共交通活性化協議会		
開催日時	令和5年6月23日（金）13時30分 開会 14時05分 閉会		
開催場所	御宿町役場 2階大会議室		
会長氏名	御宿町長 石田義廣		
出席者氏名 (8名)	・御宿町長	石田 義廣	委員
	・小湊鉄道株式会社バス部部长	深山 宏樹	委員
		(代理) 加藤 啓太	様
	・住民又は利用者の代表	堀川 賢治	委員
	・国土交通省関東運輸局 千葉運輸支局首席運輸企画専門官	小林 聡	委員
	・小湊鉄道労働組合書記長	清水 崇志	委員
	・夷隅土木事務所長	堀越 宏喜	委員
		(代理) 今村 康士	様
	・一般社団法人千葉県タクシー協会理事	松本 眞	委員
	・JR東日本旅客鉄道株式会社勝浦駅長	小口 宗昭	委員
欠席者氏名 (3名)	・いすみ警察署交通課長	坂井 陽一	委員
	・千葉県総合企画部交通計画課 企画調整班長	小松 直人	委員
	・一般社団法人千葉県バス協会専務理事	成田 斉	委員
その他の出席者	地域公共交通計画策定業務委託業者（設置規約第7条第5項） ランドブレイン株式会社 井口 賢人 佐久間 志保		
事務局氏名	御宿町企画財政課	課長	渡邊 和弥
		課長補佐	柴原 進一
		主事	長谷 真子
		主事補	宮本 未来
会 議 次 第	1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 議題 (1) 乗合運行（エビアミー号）の利用状況について (2) R6年度（R5.10～R6.9）生活交通確保維持改善計画の合意について (3) 御宿町地域公共交通計画策定に係る事業者の選定結果について (4) 御宿町地域公共交通計画策定業務に係るスケジュールについて 4. その他 5. 閉会		

<議事要旨>

事務局（柴原）

それでは、御宿町地域公共交通活性化協議会を開催します。
はじめに、石田会長よりご挨拶申し上げます。

石田会長

本日はお忙しいなか、御宿町地域公共交通活性化協議会にご出席いただきましてありがとうございます。

本日は、「乗合運行エビアミー号の利用状況」や「地域公共交通計画」の策定に向けた協議を進めていくわけですが、まちづくりと連携した地域交通のあり方の検討や多様な輸送資源の活用方法など、資源を効果的に連携させた交通デザインを交通事業者の皆さんとともに作り上げていければと考えておりますので、ご協議のほど、よろしく申し上げます。

事務局（柴原）

ありがとうございました。本日の出席者は出席者名簿のとおりです。
ご確認ください。本日の会議は委員の半数の出席がありますので成立しております。
それでは、議題に移ります。
交通会議の運営は、会長が議長でございますので、これより進行は会長にお願いいたします。よろしく申し上げます。

石田会長

それでは、議題にうつります前に、御宿町地域公共交通計画策定業務を委託するランドブレイン株式会社様に事業説明者として出席していただきますのでご了承ください。

ランドブレイン(株)（井口、佐久間）

ランドブレイン株式会社でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

石田会長

それでは、議題（１）乗合運行（エビアミー号）の利用状況について事務局から説明をお願いします。

事務局（長谷）

議題１の「御宿町乗合運行の利用状況について」説明します。
資料 1-1 をご覧ください。
資料 1-1 は、御宿町乗合運行が開始された時からの人数や運賃収入、そして R4・R5 補助事業期間における月別の利用者数や運賃収入等をまとめたものになります。
1 番上の表の期間で比較しても、コロナウイルスが流行し始めた R2・R3 に比べて R4 では利用人数及び運賃収入がコロナ流行前へ徐々に戻ってきております。
資料 1-2 をご覧ください。御宿町乗合運行、通称エビアミー号の令和 2 年 10 月からの月ごとの利用者数です。国庫補助金の補助年度が 10 月から翌 9 月までとなっていますので、それに合わせて作表しています。

全体の利用者総数を見ますと、どの月も増加傾向にあり、コロナの収束に伴った利用者の増加と考えられます。

資料 1-3 は、先ほどと同期間の運行収入の推移です。グラフの表の額は車内での現金支払い分のみとなっています。こちらも資料 1-2 の利用者の増減にほぼ比例しています。

緑のグラフである令和 5 年の補助事業期間に着目しますと、増加傾向にあるだけでなく、エビアミー号の減少傾向にある 1 月～3 月においても 400 人前後となり、安定した乗車人数の利用となってきております。

続きまして、資料 1-4 をご覧ください。

令和 4 年 10 月からの月別利用者の利用時間別、利用者地域別、目的地別の統計です。

時間別集計では、主に 3 便の 9 時 30 分から 6 便の 12 時 30 分の利用が多いことがわかります。

利用者地域別集計では、御宿台地区からの利用が半数以上です。御宿台は、およそ 30 年前から分譲が開始された地区で、市街地からの距離は 1.2 km から 2 km 程度、海拔はおよそ 50m です。次に多いのは上布施地区でこちらは市街地からの距離は 3 km から 5 km と比較的遠く、田や畑が広がるのどかな雰囲気地域で、御宿台や上布施など山側の地域の方が比較的利用していることがわかります。

目的地別集計では、降車したポイントごとの統計です。自宅はそのとおり自宅で降車、つまり帰宅時ということになります。それ以外は 14 か所の共通乗降場所です。自宅以外ですと、御宿駅、旧第 2 分団消防庫が特に多い状況です。旧第 2 分団消防庫は御宿で 1 軒のみのスーパーマーケットの近くに位置し、利用者の多くがそこでの買い物目的と思われます。それから、御宿郵便局、公民館、役場はその施設の利用目的と思われます。朝市通り、ここは整形外科の付近に位置しており、そこへの通院に利用される方が多いと思われます。

以上のように、資料 1-1 から 1-4 の資料を見ますと、徐々に利用者が回復してきていることが分かります。

また、今後も目標である 1 日当たりの利用者 15 人の達成に向けて、引き続き利便性の向上や、制度の周知に取り組みます。また、利用者の方からのご意見ご要望を参考にしながら、暮らしやすさの向上に努めてまいります。

以上で議題 1 の説明を終わります。

石田会長

ありがとうございました。

このことについて、委員の皆様、なにかございますか。

小林委員

資料 1 に係るデータとして、アンケート調査は毎年実施しているのでしょうか。

また、アンケートの結果等は本会議で提示する予定はございますでしょうか。

事務局（柴原）

アンケート調査は毎年実施しているわけではなく、今年度エビアミー号登録者等を対象としたアンケート調査を予定しています。

小林委員

これまで住民の意見や要望はどうやって受けているのでしょうか。

事務局（柴原）

役場に直接お問い合わせいただく形で要望を受けております。

石田会長

その他、ございますでしょうか。

ないようですので、この議案は議決されたものとし次に移ります。

議題（２）生活交通確保維持改善計画の合意について事務局から説明をお願いします。

事務局（長谷）

議題２の「生活交通確保維持改善計画の同意について」説明します。資料の２をご覧ください。この生活交通確保維持改善計画でございますが、これは国土交通省の地域公共交通確保維持改善事業補助金を申請するために、本会議での合意が必要でございますので、議題としてあげさせていただいているものです。主旨としましては、１の地域公共交通確保維持事業に係る目的及び必要性については、高齢化の進展に伴い、これまで自家用車で移動されてきた方々が免許を返納され、車以外の移動手段に対するニーズが高くなってきており、地域公共交通の維持が大きな課題となっております。このため、本補助金を活用することにより、町内全域をカバーする乗合運行を平成26年10月から実施し、引き続き補助金を活用して交通手段を確保していくことが必要であることを記しています。

それから２番の地域公共交通確保維持事業の定量的な目標及び効果の（１）事業の目標ですが、令和6年度から令和8年度まで1日当たりの利用者を15人とする目標としています。

次ページです。今の目標を達成するために行う事業及びその実施主体ですが、引き続き利用者からの意見収集と制度周知に取り組んでまいります。それ以外の項目については記載のとおりでございます。

以上で議題２の説明を終わります。

石田会長

ありがとうございました。

このことについて、委員の皆様、なにかございますか。

小口委員

エビアミー号の目標値について、1日あたりの利用者数を15人/日以上としていますが、数字の根拠があれば教えてください。

事務局（柴原）

現時点の目標値については明確な根拠はなく、これまでの利用状況を踏まえた目標値となっております。

石田会長

その他ございますでしょうか。

清水委員

エビアミー号の回数券については、どの程度の利用があるのでしょうか。

事務局（柴原）

資料1に回数券の利用状況について記載しておりますので、そちらをご確認ください。また、回数券につきましては、公民館・町役場・車両内で購入可能となっております。

清水委員

昨今の状況から、燃料費の高騰等が考えられますが、回数券等の値上げについてもご検討されるのでしょうか。

事務局（柴原）

現在販売している回数券は割引のようなインセンティブは設定しておらず、小さなお子様やご高齢の方が現金以外で乗車できるよう使いやすさを目的として導入しております。

また、現時点で基本運賃の増額は想定しておりません。

なお、原油価格・物価価格高騰にかかる事業者の支援策については、国の交付金を活用した支援金の交付を継続的に実施しています。

石田会長

その他、ございますでしょうか。

ないようですので、この議案は議決されたものとし次に移ります。

議題（3）御宿町地域公共交通計画策定に係る事業者の選定結果について事務局から説明をお願いします。

事務局（柴原）

御宿町地域公共交通計画の策定に係る業者選定については、指名型プロポーザル方式において選定することとし、6社を指名しましたが、2社から辞退届がだされました。

これを受け、協議会では、4月27日に御宿町地域公共交通計画策定業務に係る事業者選定委員会を4社で実施しました。

その結果、最も高い評価であったランドブレイン株式会社に決定しました。

石田会長

ありがとうございました。

この件について、委員の皆様何かございますか。

ないようですので、この議案は議決されたものとし次に移ります。

議題（4）御宿町地域公共交通計画策定業務に係るスケジュールについて事務

局から説明をお願いします。

事務局（柴原）

資料3の 御宿町地域公共交通計画策定業務実施計画書をご覧ください。

こちらは、御宿町地域公共交通計画の策定委託業務に係る内容をまとめたものです。

内容ですが、地域公共交通計画を策定するにあたり、P1 御宿町の現状の把握、地域特性の整理 ということ基礎データをもとに分析・課題整理を行います。

P2 の上段 ワークショップの開催ということで、公共交通に関する意見・提案を聴く場として、幅広い年齢層の方を対象に実施したいと考えています。

P2 の真ん中から P3 にかけては、旅行者や地域公共交通の利用者、事業者へのアンケート、また、町内の関係団体や近隣自治体へのアンケート調査を実施し、状況把握と課題整理を行います。P4 下段は、本協議会の開催スケジュールを記載しています。取組みの進捗にもよりますが、協議会自体の開催は、8月、12月、1月、3月を想定しています。P5 横書きの最終ページは、業務ごとの工程を示したものです。直近では、6月～7月にかけてアンケート調査を実施し、そのデータをもとにワークショップを開催、計画の骨子（案）の基礎データとして活用します。以上です。

石田会長

ありがとうございました。

この件について、委員の皆様 何かございますか。

堀川委員

実態調査としてはワークショップが一番初めに実施されるのでしょうか。

事務局（柴原）

ワークショップの実施は各種アンケート調査結果を踏まえ 10月頃を予定しています。

堀川委員

複数の調査を実施されるとのことで大変かと思うが頑張っていたきたいです。

また、計画の策定は令和6年3月となるのでしょうか。

事務局（柴原）

ありがとうございます。計画策定につきましてはご認識の通りです。

石田会長

その他ございますか。

小林委員

実施調査として利用者へのアンケート調査を予定していますが、計画策定に向けては現在利用していない方へのアンケート調査も必要ではないでしょうか。

事務局（柴原）

今回実施する登録者アンケートでは、登録者全員を対象としているため、「現在利用している方」「登録はしたけど利用していない方」に分けて分析を行う予定です。

また、昨年度総合計画策定に関するアンケート調査を実施しており、公共交通の設問もありますので、再度公共交通の視点から分析を行い活用について検討します。

石田会長

その他ございますか。

私の方から受託事業者であるランドブレインさんに、今回の御宿町地域公共交通計画策定のポイントをお聞きしてもよろしいでしょうか。

ランドブレイン㈱（井口）

御宿町における一番のポイントは観光分野との共創だと感じております。審査会時にもご提案させていただきましたが、海岸沿いに立地している岩和田団地跡地の利活用等を考えた交通網の検討が必要ではないかと感じております。

また、エビアミー号の利用者増を掲げており、今後実際に増えることになると現在のサービスでは賄いきれなくなる可能性がありますので、新たな交通手段として住民主体の取組みという視点も本計画策定においてはポイントとなると感じております。

石田会長

ありがとうございました。

私もあいさつの中で少し触れていますが、まちづくりと連携した交通のあり方の検討や多様な輸送資源の活用方法など、資源を効果的に連携させた交通デザインを皆さんとともに作り上げていきたいと申しました。このあたりが中心的な課題になってくると思いますので、ご発言いただいた内容を踏襲いただければと思いますので、どうかよろしく願いいたします。

その他ございますか。

堀川委員

観光に関するアンケート調査について、もう少し詳細をお聞かせいただけますか。

ランドブレイン㈱（井口）

私の方から回答させていただきます。今回旅行者を対象としたWebアンケートを予定しており、弊社が昨年度お手伝いさせていただいた勝浦市でも同様の調査を実施しております。内容としては、来訪時の公共交通の利用状況や、どういった交通が整備されれば利用するのか等、観光交通のあり方を検討する材料として調査いたします。

また、受入側の事業者にもアンケート調査を予定しており、利用者側・受入側の両面から施策を検討できればと考えております。

石田会長

その他ございますか。

それでは、議題についてはすべてご承認いただきました。

続きまして、4.その他にうつります。事務局から何かありますか。

事務局（長谷）

事務局より1点ございます。報償等の支払いについてですが、委員の変更が生じた方、また、代理出席により支払先が異なる方につきましては、必要書類を置かせていただきましたので、ご提出くださいますようお願いいたします。以上です。

石田会長

ありがとうございました。

それでは以上で協議会を終了します。お疲れ様でした。